

第20回サル疾病ワークショップ

● ニホンザル血小板減少症 ● 東日本大震災と動物施設

2011年7月2日 (土) 10:00 - 16:45

麻布大学 8号館 百周年記念ホール

神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

主催

サル類の疾病と病理のための研究会
大会長 山海 直

基調講演「ニホンザル血小板減少症・東日本大震災」

吉川 泰弘 (SPDP会長, 北里大学)

セッション1「ニホンザル血小板減少症」

1. SRV-4の関与が疑われる血小板減少症
鈴木 樹理 (京都大学霊長類研究所)
2. SRV-5の関与が疑われる血小板減少症
稲垣 晴久 (生理学研究所・NBR事業推進室)
3. 霊長類におけるSRV感染症とTPRCカニクイザルにおけるSPF化への取り組み
高野 淳一朗 (予防衛生協会)

昼食およびポスターセッション (軽食付) 会場: 百周年記念ホール

セッション2「東日本大震災と動物施設」

4. 震災の状況とその対応 -行政の立場からの提言-
西山 理行 (環境省 動物愛護管理室 室長)
5. 被災した動物の状況
山口 千津子 (日本動物福祉協会)
6. 東日本大震災における飼料の緊急搬送
竹内 ひろし (有限会社 ライノ)
7. 動物園における震災の影響 -特にサル類について-
堀 浩 (アジア産野生動物研究センター 代表, 那須ワールドモンキーパーク園長,
野生生物保全繁殖専門家グループ日本委員会 代表)
8. サル類研究施設の震災時の状況とその対応
揚山 直英 (医薬基盤研究所)
9. アステラス製薬つくば研究施設における震災時の状況とその対策
櫻井 康博 (アステラスリサーチテクノロジー株式会社)

総合討論

懇親会 学内カフェテリア 「レパスト」

参加申し込み方法 (事前登録をお願いします)

サル類の疾病と病理のための研究会のホームページ
<http://www.spdp.net/>あるいは研究会事務局まで。

締め切り: 2011年6月17日 (金)

参加費: 3,500円, 懇親会費: 4,000円

ポスター演題募集

お名前とご所属, 発表タイトルをお知らせください。

折り返し発表要項をお知らせ致します。

締め切り: 2011年6月17日 (金)

参加申し込み, ポスター発表エントリー / 問合せ先: 板垣 伊織 <spdp.itagaki@gmail.com>